

中野区 脱炭素 ロードマップ

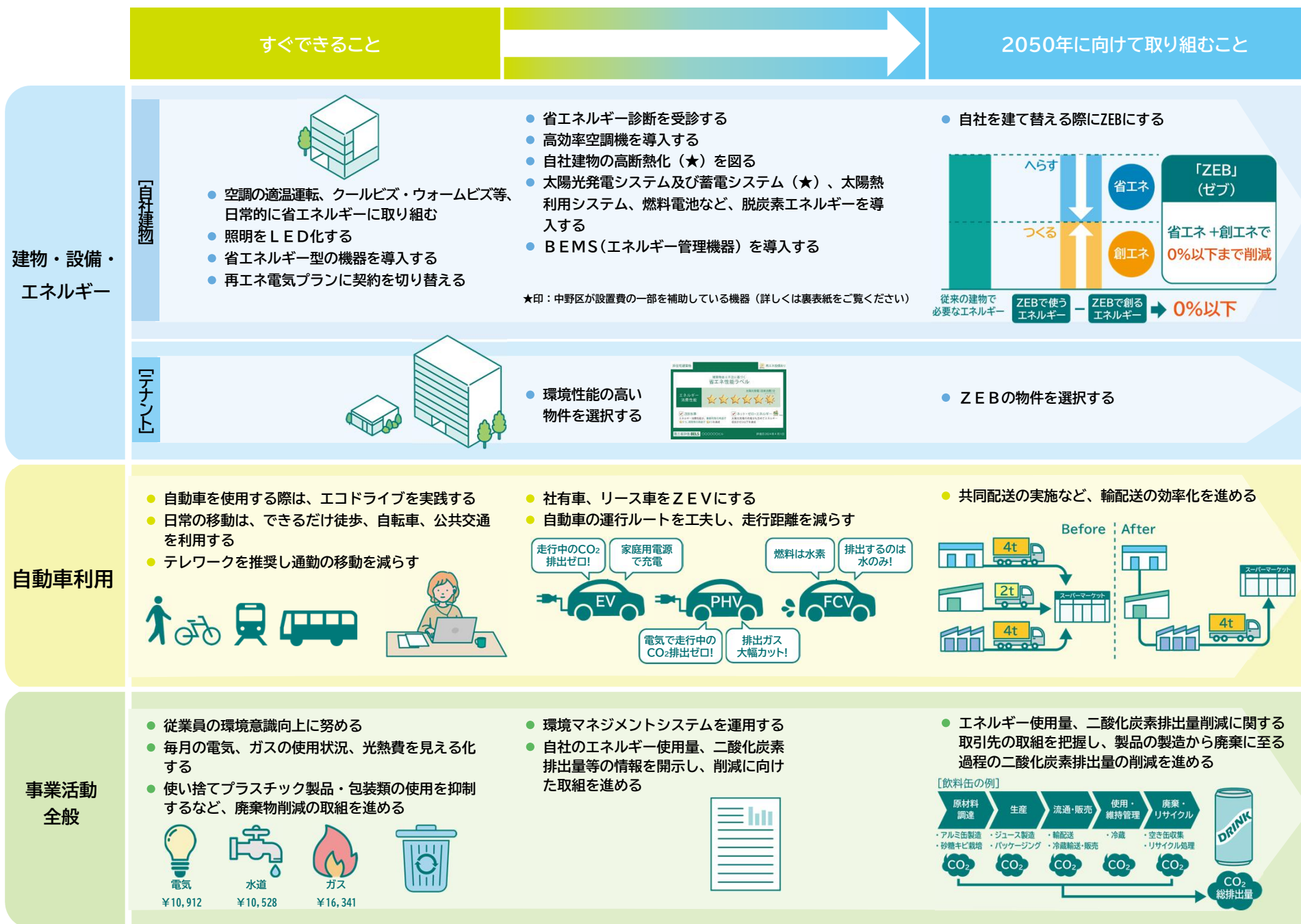
事業者のみなさまへのお願い

2050年ゼロカーボンシティの実現に向けて

中野区では、2050年ゼロカーボンシティ(CO₂(二酸化炭素)を実質ゼロにするまち)の実現をめざしています。実現には、区内で暮らし、活動するすべての人の協力が必要です。できることからはじめてみましょう！

令和6年(2024年)6月
中 野 区

2050年ゼロカーボンシティを実現するためには、大企業のみならず中小企業も含め、あらゆる企業が脱炭素化に取り組んでいくことが必要です。



2050年ゼロカーボンシティ実現

脱炭素に取り組むメリット

脱炭素の取組は、大企業だけの課題ではありません。原材料の製造や輸送といった上流から製品の使用・廃棄等の下流に至る流れ全体の二酸化炭素排出削減を進める動きが広がっており、中小企業においても脱炭素に取り組むことは重要な課題となっています。

事業活動に脱炭素の視点を取り込むことには、一般に次の5つのメリットがあるといわれています。

- | | | | | |
|----------------------------|-----------------|-----------------|-------------------------|----------------|
| 1
他社より早く取り組むことによる優位性の構築 | 2
光熱費・燃料費の低減 | 3
知名度・認知度の向上 | 4
社員のモチベーション・人材獲得力向上 | 5
好条件での資金調達 |
|----------------------------|-----------------|-----------------|-------------------------|----------------|

(参考文献)環境省「脱炭素ポータル」

中野区では、省エネ・脱炭素化に取り組む事業者を支援しています

省エネルギー設備の設置補助事業

法人事業者(中小企業に該当する会社もしくはその他の法人)、個人事業主を対象に、太陽光発電、蓄電システムの導入、断熱改修(窓・ドア等)の費用の一部を補助しています。

経営・創業相談

経営・創業相談時に東京都が実施している助成事業など支援制度の情報提供と経営改善に係る相談を受け付けます。

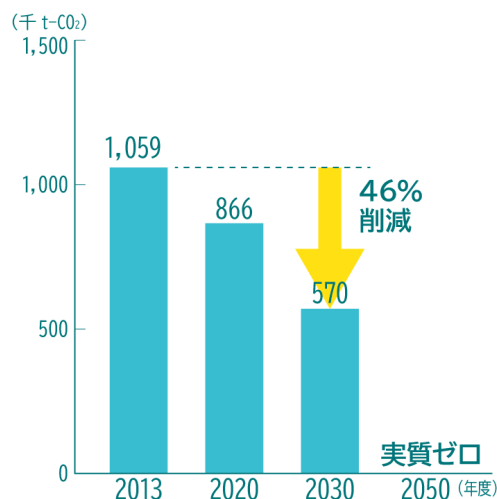
詳しくは、中野区ホームページをご覧ください。

めざそう！ 2030年度二酸化炭素 46%削減（2013年度比）

中野区では、「2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロ」をめざし、区内の二酸化炭素排出量を2013年度比で46%削減することを目標にしています。その達成に向けて、区が取組内容や削減効果、取組の方向性等を示す「中野区脱炭素ロードマップ」を作成しました。

事業者の皆様の取組は、この目標達成に大きく貢献するものです。

詳しい内容は、下記のQRコードから中野区ホームページにアクセスしてご覧ください。



中野区脱炭素ロードマップ【事業者版】

令和6年(2024年)6月(6中環環第974号)

編集・発行

中野区環境部環境課 〒164-8501 中野区中野四丁目11番19号
[TEL] 03-3228-5524 (直通)
[e-mail] kankyo@city.tokyo-nakano.lg.jp

